



4年生 五味五感の体験学習 基本編



成長期にある子供たちには、バランスのよい食事を食べてほしいものです。

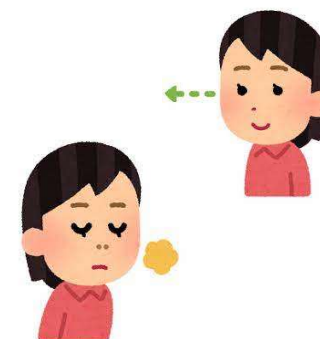
なぜなら、私たちの体は、食べ物でできていて、食べたもので健康がつくられるからです。

毎日の食事を「おいしいね。」と言って、楽しく食べられるように、この時期から味のアンテナをたててもらいたいと願います。

この授業を通して、今回、食べ物について様々な角度から考えてもらう機会をつくりました。

日本では、五味といって、甘味・酸味・塩味・苦味・旨味の5つの味があります。

今回、あらためてその五味の確認をしました。



また、五感と言って、食べ物を食べて舌で味を感じ、色や形や大きさを目で見て、カリカリ・ポリポリという音を聞いて、匂いを鼻で嗅いで、手で触って感触を感じるという感覚を鋭くすることの大切さを学びました。



